

平成27年度武漢市学校交流事業 参加報告レポート

大分西中学校 氏名（佐藤 結衣）

◆ 参加に当たっての目標や心構え

日本ではできないことを出来ただけ経験して
たくさんの人と交流をつかめ

◆ 印象に残った出会い

『ひと』との出会い

中国の人たちはみんなとてもや
さしくて、私たちが中國語がわ
からないので一生懸命日本語
で話しかけてくれてとてもうれ
しかったです。

『もの』との出会い

日本のものとちがい一番驚い
たのはティッシュです。ティッシュな
どはどこででもいいし日本のも
のがあると思っていたのでとても
も驚きました。

『こと』との出会い

私たちは部活や体育いかないはあ
まり運動をしないのですが中国
の人たちは朝ラジオ体操をしてたり
太極拳をしてたりなどとてもいい
ことだと思いまーす。



◆ 体験入学及びホームステイを通して学んだことや今後に生かしたいこと

今回ホームステイをして学べたことは、人にまことを大切ですか
はり自分の目でたしかめることが大切だと思いました。私はニュース
などで中国を見たこともなぞとちがいすごくやさしい人たちがたくさんとも
驚きました。なので私は、今は多くのうわさなどがあると思いますが
そういうものに流されずにしっかりと自分の目でたしかめるようにし
たいと思います。

平成27年度武漢市学校交流事業 参加報告レポート

大分西中学校 氏名（瀧石 瑛風）

◆ 参加に当たっての目標や心構え

- ・はずかしがらずに積極的に話す。
- ・互いに学ぶあるく1週間にすすむ。
- ・日本、大分の良さをたくさん伝える。

◆ 印象に残った出会い

『ひと』との出会い

まず、中国の方はとても親切で明るい人だな
を感じた。私たちを笑顔で歓迎してくれたり。
「ようじいら、しゃい！」と書いたポストカードを
たくさんくれてとてもうれしく思いました。買い物の
ときには、私が困っていたら、たくさん助けてくれ。
中国で出会った方に感謝です。

『もの』との出会い

たくさん「もの」と出会いました。食べ物では、
中華料理は辛いものたくさんあります。
どれもとてもおいしいです。また、地下鉄にも
たくさん乗りました。「日本人ですか？」と聞かれ、
「はい」と答えたところ、ニコニコと笑顔で
見せてもらいました。とてもうれしかったです。

『こと』との出会い

ホストファミリーがサーカスにつれて行ってくれました。
武漢の有名なサーカスときました。中国の
サーカスとだけあって、迫力がとてもありました。
今まで一番と言いいほどすばらしかった。黄鹤
樓は、中国の歴史をしっかりと感じることができ
ました。初めて体験したのが覚めがちました。



◆ 体験入学及びホームステイを通して学んだことや今後に生かしたいこと

私は、「中国の方はやさしく親切」ということを持つようになりました。空港にいたときも、
「疲れたから、荷物を持ち手の」と言ってくれて、やさしくおもてなしてもらいました。また、学校で
みんなが笑顔で、知らない人も手を振ってくれたのがとてもうれしかったです。いるんば先生や、
ホストファミリーのお姉ちゃんも「ようこそ武漢へいらしゃいます。歓迎します。」と話してくれました。
日本のお菓子をあげたら本当に喜んでくれ、うれしかったので貰えます。私はホストファミリーと
おしゃべり、家族の大切さを改めて実感しました。普段一緒に生活しているからこそわかる大事なこと。
(家族のありがたさを知ることができるました)
これからは感謝の心を忘れずには生活していくことを。

平成27年度武漢市学校交流事業 参加報告レポート

大分西中学校 氏名（ 藤内 紫花 ）

◆ 参加に当たっての目標や心構え

武漢の文化を学び、たくさんの人と交流する

◆ 印象に残った出会い

「ひと」との出会い

ホストファミリーヤ、学校の友達は、本当に親切で、言葉は通じなくても、笑顔やエスチヤーを使い、一生懸命話しかけようとしてくれているのが分かり、とてもうれしかった。

「もの」との出会い

日本とは少しまだ違う味の中華料理は、ビルもおいしかったけど、中にはとても辛いもの、甘いものもあり、中国の人が好んで味だった。トイレでは、トイレットペーパーや鍵がなく所もあるて、びっくりした。

「こと」との出会い

ホームステイ先のマンションがとても広かった。お風呂はシャワーしかなくて少し変わっていた。言語も困ることではなく、日本の中学生より、中国の中学生はすごいと思った。



◆ 体験入学及びホームステイを通して学んだことや今後に生かしたいこと

同じ中学生なのに、語学力の差があることもあり、びっくりした。例えば、中国語・英語はあたりまえで、自分が受けている語学、日本語という合計4か国語を話せる人もいた。だから、英語もほんの少しあしゃべることではない自分が情けなくも感じた。これからは、テストのために頑張るのではなく、本当に1つ1つを理解し、自分の役に立つ勉強をしていかない。また笑顔は、とても大切だということが分かった。言葉は

通じなくても、笑顔だったら、何か通じ合えたという気もした。だから、これからも常に笑顔でいていいと思う。